

科目名	哲学 B	科目コード	10456
-----	------	-------	-------

学科名・学年	全学科・5年（プログラム2年）
担当教員	鈴木 覚（一般教育科）
区分・単位数	履修単位科目・選択・1単位
開講時期・時間数	後期，30時間【内訳：講義28，演習0，実験0，その他2】
教科書	配布プリント
補助教材	配布プリント
参考書	授業中に随時指示する。

### 【A．科目の概要と関連性】

哲学の基礎的事項や基本文献を取り上げる。哲学的教養を増やし、「哲学すること」の意義を理解する。

関連する科目：法学（前年度履修），社会学（前年度履修），哲学A（前期履修）

### 【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
哲学の伝統的な諸問題について理解する	70%	a1
哲学的な文章の読解力を身に付ける	20%	a1
主体的に考える態度を身につける	10%	a1

### 【C．履修上の注意】

自分で主体的に考える，というのが哲学的態度である。授業にもこのような態度で臨んでもらいたい。

### 【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験（70%）【内訳：中間34，期末36】

その他の試験（30%）

レポート（0%）

その他（0%）

【E. 授業計画・内容】

後期

回	内容	備考
1	行為と価値（1）／ハイデガーを読む（1）	
2	行為と価値（2）／ハイデガーを読む（2）	
3	行為と価値（3）／ハイデガーを読む（3）	
4	行為と価値（4）／ハイデガーを読む（4）	
5	行為と価値（5）／ハイデガーを読む（5）	
6	行為と価値（6）／ハイデガーを読む（6）	
7	前期中間試験	試験時間：50分
8	試験解説と発展授業	
9	言語と論理（1）／ハイデガーを読む（7）	
10	言語と論理（2）／ハイデガーを読む（8）	
11	言語と論理（3）／ハイデガーを読む（9）	
12	言語と論理（4）／ハイデガーを読む（10）	
13	日本の哲学・思想（1）／ハイデガーを読む（11）	
14	日本の哲学・思想（2）／ハイデガーを読む（12）	
-	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	